

リスク情報の共有化

洪水水位標による水害記録の伝承

台風23号(H16)の洪水水位標(由良川)



大津浪記念碑(岩手県宮古市)



高き住居は
児孫の和楽
想へ惨禍の
大津浪
此処より下に
家を建てるな

明治廿九年にも
昭和八年にも
津浪は此処まで来て
部落は全滅し
生存者僅かにも二人
後に四人のみ幾歳
経るとも要心何従

出典: 左 第5回由良川流域懇談会資料
右 群馬大学片田教授(神奈川大学防災講演資料より) 45

リスク情報の共有化

洪水水位標により水害記録の伝承

- 昭和28年、明治29年水害などの記憶を風化させないため、当時の最高水位などを表示した石碑を設置

千丈川(大津市)	昭和28年洪水
草津川・金勝川(栗東市)	昭和28年洪水
高時川(高月町)	大正10年洪水
琵琶湖(高島市)	明治29年洪水
琵琶湖(守山市)	明治29年洪水
琵琶湖(大津市)	明治29年洪水



出典) 写真 近畿治水大会資料(2003)、写真 守山市HP「ふるさと守山デジタル資料集」、写真 及び 大津市HP